

# minokamo

暮らしの情報紙 広報みのかも

2011

8/1

No.938

Special  
Edition  
特集1

## 蓄積から

CONTENTS

Table of Contents

もくじ・市長コラム

特集1

蓄積から

特集2

美濃加茂市の中長期財政計画

NEWS&TOPICS

消防操法大会・競練会  
表紙絵・デザインで優秀賞受賞  
キャンドルナイトコンサート etc...

MINOKA-MODE

子育てを楽しもう  
保健センター通信  
環境だより  
ミュージアムニュース  
国体通信

Information wide

市役所からの大切なお知らせ

Information board

募集や講座、イベント情報など

Information a la Carte

各施設のご案内  
もっと知りたい市政情報  
人口と世帯数、火災の発生件数  
新着図書の記事  
休日当番のご案内、編集後記

Back Cover

ていねいな暮らしのあったころ  
食改さんのおすすめレシピ

2012

第67回 国民体育大会

ぎふ清流国体

輝けはばたけ ちれもが主役

美濃加茂市は成年女子バレーボール競技と  
パワーリフティング(デモスポ)の開催地です。

02

03

08

10

12

17

19

30

32



これからの暮らし方

今年の夏は、東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故の影響で緊急に対応せざるを得なくなっている電力不足のため、私たち日本人は節電を中心にライフスタイルを見直さなければならなくなっています。



市役所本庁舎の緑のカーテンも、順調に成長しています

まあるいまち

MAYOR COLUMN

渡辺直由市長コラム

国は、東京電力と東北電力管内で、大口需要家に対して昨年比15%減の節電を義務化する「電力使用制限令」を発動しま

した。故意に違反すると100万円の罰金が科せられます。また中小企業や個人にも節電の協力を要請しています。一部の

業界では、ウィークデイを休みにして、土日仕事をするシフトに変更しました。従業員やその家族は、生活サイクルを変えなければならなくなっています。

電力需要がピークとなる平日の午後1時ごろから5時ごろまでの電力使用量を減らすため、これから迎える猛暑の真夏に向けて、エアコンの使用を少しでも少なくしようと、緑のカーテンを設置したり、扇風機の使用や打ち水を実施したりと、一昔前の日本なら、どこ

でも行われていたことが見直されてきています。ただ、我慢強い日本人が故に、暑さに耐え、熱中症になってしまいう人も今年は昨年に比べ3倍に急増しているそうです。我々の身体は、便利な世の中に慣れきってしまっています。無理をしないうちで、暮らし方を変えてみてはいかがでしょうか。

森から始まる豊かな地域づくり

2000年10月、9ヘクタールの広大な敷地に「文化の森」が誕生しました。展示スペースがある市民ミュージアムや養蚕民家を復元した生活体験館、教育センターなどが建ち並び、博物館と美術館の両要素を含んだ複合型ミュージアムです。

「文化の森」は、教育・文化などの交流の場であるとともに、その枠にとどまらず、自由な空気の中で地域の人々の生活の中にある課題を話し合い、理解し合い、共有し合うことのできる場を提供することを目指しています。人々の生活の向上が、この地域の文化・芸術活動のさらなる発展へとつながる鍵を握っていると考えているからです。

今回の特集では、過去に積み重ねてきた文化の蓄積を振り返り、このまちを形作っている「文化の特性」とは何なのかを、皆さんと一緒に考えます。

Special Edition  
特集1

蓄積から





1. みのかも文化の森市民ミュージアムと彫刻作品。写真奥の「森のタワー(地上 23m)」からは、市街地や御嶽山などが一望できるほか、敷地内では多くの彫刻作品と出会えます。
2. 常設展示室。いろんなアソビがかかれています。
3. 昔の「おかつて」の風景が見られる生活体験館(まゆの家)。市内の養蚕民家を復元した建物です。

Pick Up Staff

文化の森で働くさまざまな分野の専門家

文化の森には、さまざまな分野の専門家がそろっています。夏休みの宿題や、自由研究などで分からないことや悩んでいることがあったら、この専門家たちになんでも相談してみてください。きっと解決の糸口が見つかりますよ。



**村瀬 英彦** 学芸員(歴史)

この地域には旧中山道や太田の渡し場跡など貴重な文化財があります。こうした市内の歴史について調べています。



**藤村 俊** 学芸員(考古)

1 万年以上さかのぼる、土に残された歴史や暮らし。いっしょに触れたり、調べたりしてみませんか。



**西尾 円** (自然学習)

毎日、コツコツの積み重ねが、大きな「力」となります。楽ではないけれど、今年の夏からはじめてみませんか。



**菊地 由花** 学芸員(美術)

美濃加茂市ゆかりの作家や市内にある美術作品など身近なアートについて研究しています。



**渡辺 祐子** 学芸員(民俗)

「蚕とまゆ展」を開催中です。「みのかもの昔のくらしや道具」について調べたり、整理したりしています。

経験豊富なスタッフが皆さんの疑問や質問にいつでもお答えします

文化の森は複合型ミュージアムとして、色々なことを調べたり、貴重なものを保存したりしています。知っているようで知らない「みのかも」のことについて、専門スタッフが皆様のご質問にお答えします。

学校との連携

教育と文化の複合型ミュージアムである文化の森は、学校教育、特に小中学校との連携を目指しています。学校と博物館の教育活動には、それぞれアプローチ(導入方法)の違いはありますが、地域の歴史や文化を伝えたい思いは共通のものでした。先生と検討し、教科の単元に沿った学習計画を、これまでにいくつか完成させてきました。そんな、「文化の森でしかできない」教育は、今日の活動の基盤となっているのです。このように、学校と博物館がお互いに交流しながら、新たな発見をしていく場として、文化の森がさらに力を発揮していけたらと考えています。

文化の森フィールドマップ



■みのかも文化の森 DATA  
 ・開館時間…午前9時～午後5時  
 ※講座開講日は午後10時まで  
 ・休館日 ①および、第4回  
 ※ただし、祝日の場合は開館し直後の平日が休館



みのかも文化の森が目指す姿

文化の森の役割

複合型ミュージアムである文化の森の大きな役割は、二つの「伝える」ことだと考えています。まず一つ目に、ミュージアムや地域にある『モノ』の存在意味やそのすばらしさ、楽しさを、改めて「現在の人々へ伝える」ということ。そして二つ目に、博物館が持つ地域の資料や作品、さらには市内各所の価値のある地域資源をしっかりと調査・再発見し、それらを蓄積・保存して、市民や地域のために生かしていくこと。それが「未来の人々へ伝える」ことにつながります。これは、今を生きる私たちの責務であると同時に、地域力を生かすミュージアムの大切な使命でもあると思います。ミュージアムは、人が五

## 文化の「蓄積」の場

文化の森は、いろいろな意味での「蓄積」の場所といえます。

資料・作品などの蓄積はもちろん、調査・研究の実績も日々蓄え、それが展示の充実へつながっています。市民の皆さんの目につれ普及していく中で、新たな研究領域を発見し、実績はさらに蓄積されていきます。そのためには、第三者による分析・批評といった過程が必要となってくるのです(図1)。

## 交流が生む「蓄積」

そしてもう一つの重要な「蓄積」。それは、ここを利用する人たちの中に生まれています。鑑賞をすることにより好奇心が蓄積され、そこから新たな表現や創造活動が活発化します。ここで最も重要なのは、「人と人との交流」(図2)。人々が集う文化の森だからこそ、蓄積されていくものだと思います。

文化の森と利用者。その関わり合いの中に生まれるものはたくさんあります。目に見えるものが蓄積されていくのと同時に、感性や創造力などの目に見えないものをどんどん蓄えていく場でありたいと願うとともに、市民の皆さんにとっての「文化の蓄積」の場でありたいと考えています。

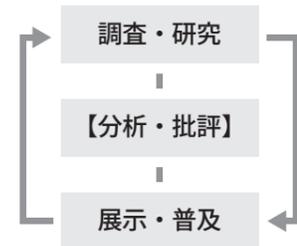


図1 文化の森の蓄積

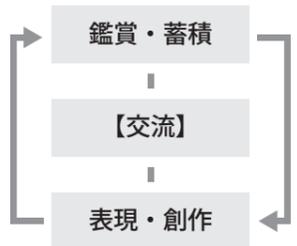


図2 利用者の蓄積

【参考】／美濃加茂市民ミュージアム紀要第9集『連鎖と潜在力』美濃加茂市民ミュージアムの10年とこれから』中川幾郎「新市民時代の文化行政」



# 「蓄積」が生む「文化の特性」がこのまちを創る



可児 光生 学芸専門監  
積み重ねからまちづくりの「もと」が

生活体験館では地域の伝承料理を学ぶ講座を開催し、その回数は延べ200回を超えました。講師役のボランティアの人々はよく自家製の漬物を持ち寄ります。そのうちこの漬物を一堂に集めたらどう?ということになり、今年1月に「漬物フェスティバル」なるものが開催されました。まさに皆さんの漬け込まれたものから生まれた催物でした。継続から新しい企画や発想が見えてきます。

以前、美濃加茂市内で農耕に使われる鋤を収集しました。ところが多くの資料はよく似ていてこれ以上集める必要がないのではないかと議論になりました。しかし、その形状をよく観察し詳しく調べてみると、使われている地域の田畑の土の固さ、土壌などの地域性により、少しずつ違いがあることがはつきりしてきました。積み重ねからその特性、全体像が見えてきます。

蓄積は、ものやコトだけではありません。人と人の関係、ネットワークの蓄積があります。そこからお互いの信頼関係が生まれます。人的交流の深まりを通して、一人よがりではない客観性や方向性が得られます。

「石の上にも3年」ということわざがあります。文化の森も10年たつてやっと色んな方面から徐々に認知されてきたかと思えます。単なる1回限りの「イベント」ではなく、積み重ねや継続の中から、まちづくりの「もと」が生まれ、それが次へのステップになると考えています。



小田島 史佳 文化振興課長  
文化・芸術がまちに活力を与える!?

文化の森では毎月第3回の午後2時から1時間、森の朗読会が開催されます。これは、第3回坪内逍遙大賞の受賞者である女優加藤道子さんの指導による朗読講座から生まれた「みのかも声のドラマの会」の事業です。毎回、朗読を楽しみに来てくださる市民の熱気にホールは包まれます。静かに、そして熱のこもった朗読を聴くことで、自分も物語の世界に引き込まれ、あるときには涙がこぼれ、またあるときにはくすりと笑ってしまいます。時間が来て拍手をするころには、心の中がとても温かなもので満たされています。

自分で、本を黙読するときとは、明らかに違う何かがあると思います。だからこそ、大勢の市民がその何かに魅力を感じて足を運んでくださるのだと思います。

文化・芸術は、人々が抱える日々の課題や問題を直接解決する手段にはなかなかありません。しかし、忙しい時間をさいて、朗読を聴きに足を運んでくださる人にとっては、朗読が日々の課題や問題に向き合う際の、何らかのエネルギーになっているのではと思います。もちろん、文化・芸術に触れ、何を感じるのかは千差万別、いろんな感じ方があると思います。でも、もし、文化・芸術が人にエネルギーを与え、まちに活力を与えたら素敵なことですよ。

第5次総合計画では、「まあるいまち」を目指しています。あなたも文化・芸術でまあるいまちづくりに参加しませんか。

## さまざまな「蓄積」が生み出した実例を紹介

### 1 彫刻シンポジウムから生まれたもの

■ 過去の活動内容  
1988年から1997年まで「美濃加茂彫刻シンポジウム」を開催。「彫刻」という共通のテーマのもとに国内外から、作家をはじめとする多くの人々が、この美濃加茂市に集いました。

■ 活動から市外への広がり  
国内外から多くの作家や作品が集合しました。

■ 活動から市内への浸透  
彫刻を目にする機会が増え、市内の景観や彫刻に対する市民の意識変化が生まれていきました。

■ 活動が生んだ今日の芸術活動 (一例)  
文化の森ギャラリー (Woodland Gallery)  
2008年から、全国で活躍する多くの若手作家たちが文化の森に集い、森の中で作品を展示しています。滞り制作の発表や制作現場も見られます。

■ きそがわ日和  
木曾川沿いの風景や自然、太田宿の町並みを楽しみながら、点在するアートや建築、音楽や食文化などを巡るアートプロジェクト。昨年生まれたばかりの新しい市民文化活動です。

### 2 坪内逍遙大賞から生まれたもの

■ 活動内容  
坪内逍遙の出身地である美濃加茂市では、1994年から演劇のための賞である坪内逍遙大賞を制定し、演劇界の著名人を表彰しています。

■ 活動から市外への広がり  
「美濃加茂」という名前を全国に発信しています。

■ 活動から市内への浸透  
坪内逍遙博士顕彰会などが中心となり、坪内逍遙展や坪内逍遙訳の演劇の上演などを行い、市民主体で文化の発展に力を入れています。

■ 早稲田大学と連携  
逍遙が教授を務めていた早稲田大学と美濃加茂市との間で、2007年春に、文化交流協定を締結しました。これを機に、毎年早稲田大学の学生野外劇の上演や展覧会の共同企画などを行っています。

■ 市民の朗読活動  
逍遙大賞の第3回受賞者に女優の加藤道子さんが選ばれ、加藤さんによる朗読講座を開催しました。これを機に、市民の朗読熱が高まり、現在では、市内外から多くの人がこの美濃加茂市に集います。

# 美濃加茂市の中期財政計画

「広報みのかも」4月1日号でお知らせしましたように、平成23年度の予算は、依然として先行き不透明な状況の下、長引く不況の影響により、収入の根幹をなす市税の大幅な増収が見込めないなど自主財源が不足する厳しいものとなりました。

こうした中ではありますが、これまでの「ひとにやさしいまちづくり」の基本姿勢を継続し、第5次総合計画2年目の年として、「まあるいまち みのかも」を実現するため、この時期に実施しなければならない事業を計画的に推進していきます。

今回は、平成23年度から平成27年度までの財政の見直しをお知らせするもので、これに沿って健全な財政運営に努めていきます。今後とも、市民の皆さんや議会のご提言をいただきながら、見直しを行う場合には、その都度お知らせしてまいりますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

美濃加茂市長 渡辺 直由



## 市債残高(借金)の長期展望

市では、平成17年度末時点での市債残高(約47.5億円)を「10年で100億円削減」することを、市の経営方針に掲げ健全な財政運営を進めています。

これは、平成17年度末時点で、県内の類似団体である可児市や羽島市、土岐市の住民一人当たりの市債残高の平均が約65万円となっていたため、当市が100億円削減すること約70万円程度となることから目標としたものです。市債(借金)を借り入れる理由は大規模施設を建設する場合な

どの資金調達という理由の他に、数十年にもわたって利用する施設については、将来の受益者にも平等に負担していただくという意味もあります。

しかし、この市債残高が年々増加していくと、将来の公債費(市債の返済に要する経費)の増加につながり、福祉や土木、教育などに使える財源(お金)が少なくなります。こうした事態を避けるため、市では中長期的な視点に立って公債費の適正化を図っています。

## 5年間で約47億円の市債残高を削減



(平成23年度版)  
**美濃加茂市 財政のはなし**  
■配布方法 市役所行政経営課窓口  
※市ホームページからダウンロード可能

市では、分かりやすい財政状況の公表に努めています。一般的に数字が多く分かりにくいと言われる財政情報を、イラストなどを多く使用し、平成23年度の当初予算を家計簿に置き換えるなどの工夫によって、市民の皆さんに財政情報を分かりやすくお知らせしています。

平成17年度末に約47.5億円あった市債残高は、平成22年度末には42.8億円となり、5年間で約47億円の削減をしました。この市債残高を市民一人当たりで換算すると、平成17年度末は約91万円であったものが、平成22年度末では約78万円となり、5年間で約13万円の削減ができたことになりました。

※市民一人当たりの換算に用いた人口は、国勢調査人口をもとに計算しています。

## 健全な財政運営に向けて

これまで見てきたように、収入の増加が見込めない中、子どもやお年寄りなどに対する生活支援や生活保護などに使われる扶助費や国民健康保険会計、介護保険会計などの予算は今後も増加していくと予測されます。

また、市には教育や文化などの公の施設、道路や橋、下水道など多くのインフラ資産があります。これらの施設は、機能的な耐用年数が50年から60年となっており、大規模改修や更新を計画的に行っていく必要もあり、そのための財源確保も大きな課題となっています。

こうした状況にあっても、当市が将来にわたって健全な財政を維持していくためには、中長期的な視点に立って収入と支出のバランスを考え、財源確保を行っていかねばなりません。

今後、「ひとにやさしいまちづくり」の実現に向け、市民の皆さんと共に考え、協力し合いながら「健全財政を保ち続けるまち」を目指していきます。

**収支不足額は約14億7千7百万円**

← 収支不足額 約14億7千7百万円 →

積立基金の残高 24億4千8百万円

平成23年度の収入は、中心となる市税が景気悪化の影響を受けるなど厳しい状況が続いています。平成24年度以降についても、法人市民税などは景気の影響を受けやすく、将来の収入予測は困難ですが、今後も大幅な市税の増加は見込めない状況です。

支出では、人件費はこれまでどおり計画的に削減し、公債費も平成24年度をピークに減少していきますが、扶助費は少子高齢化などの影響により今後も上昇していくと予測しています。

こうした状況の中、平成27年度までの収支不足額は約14億7千7百万円(累計)と見込まれ、このまま何もしなければ、各年度で不足する財源(収支不足額)は積立基金(貯金)で対応しなければなりません。

このように、厳しい財政状況が続くと予測されますが、市役所内部で節約を徹底しながら、人件費や公債費が減少していく平成27年度以降は、基金(貯金)に頼らない財政運営を目指していきます。

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。

広報係が取材した行事は、ブログ「みのかも取材日記」(<http://plaza.rakuten.co.jp/machi21minokamo/>)でも紹介しています。



### 体験！アーチェリー

6月19日回 プラザちゅうたい弓道場(太田町)

アーチェリーをより親しんでもらおうと、MT夢クラブ21主催の体験教室が開催されました。

参加者は、道具の説明を受け、基本姿勢などの指導を受けた後、実際に的に向かって矢を放ち、アーチェリーのおもしろさやむつかしさを体験しました。



### 花で、道行く人を楽しませよう

6月25日回 山手小学校南側国道248号沿い(田島町)

みのかも花づくりの会と市民ボランティアら約60人が、赤や黄色やピンク色などのポーチュラカ2,300株を植えました。「2012年ぎふ清流国体」の開催を盛り上げていこうと、マスコットキャラクターのミナモが花植えに登場し、国体開催の気運を高めていました。



### お気に入りの本を見つけよう

6月26日回 中央図書館(太田町)

約550冊の絵本、児童書をキャラバンカーに乗せ、全国を訪問している「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」が中央図書館へやってきました。子どもたちは、キャラバンカーから本を選んで読んだり、絵本の読み聞かせを楽しんだりしました。



### 熱戦！市民ソフトバレーボール

7月3日回 プラザちゅうたい(太田町)

今回で22回目となる市民ソフトバレーボール大会(女子の部)が開催され、34チーム235人が、優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

参加者らは、アタックやブロックなど、日ごろの練習の成果を発揮し、ボールを追いかけていました。



### 地産地「笑」のアンテナショップ開店

7月9日回 JAめぐみの加茂野支店(加茂野町)

市内の若手農業者でつくる「みのかもファーマーズ倶楽部」が、地産地消を推進するためアンテナショップをオープンしました。オープンを記念して行われたセレモニーでは、テープカットの代わりにトマト、オクラ、ナスを使った「野菜カット」で開設を祝いました。



### 「大切な人を守りたい」の思いを胸に

6月19日回 西総合グラウンド(西町)

第56回美濃加茂市消防操法大会と第32回市消防団競練会が、西総合グラウンドで行われました。

午前中は、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、迅速適切な消防活動に役立てるための消防操法大会が行われ、家族、地元、消防団員OBの声援を受け、消防団員はこれまでの訓練の成果を披露しました。

午後から行われた競練会は、道路をふさぐ倒木を実際にチェーンソーを使い切断したり、車を人力で移動させたりして、災害現場へ消防車で急行し、火元にみたとたてた幾つかの的にホースをつないで放水したり、倒壊家屋から人を救助したりするなど、実践に即したものとなっています。分団対抗で行われ、選りすぐられた各団9人の精鋭は、これまで行ってきた操法などの訓練で得た知識や技術を応用、決められた時間内に完了できるよう連携し、きびきびと行動しました。



### 色やデザインの美しさで優秀賞受賞

6月15日回 市役所市長室(太田町)

文部科学省発行の科学技術白書表紙などに使われる絵・デザインのコンクールで、西中学校3年の水野早紀さんの「科学技術は豊かで平和な未来につなげる架け橋」と考えて描いた作品が優秀作品に選ばれ、受賞の喜びを渡辺直由市長に報告しました。



### 幻想的なキャンドルの明かりで

6月18日回 牧野公民館(牧野)

地球温暖化の防止と東日本大震災の復興支援を呼び掛けた「チャリティーキャンドルナイトコンサート」が開催され、モンゴル出身の歌手オユンナさんとモンゴル国立民族歌舞団「大空のメロディー」に、地域住民らは初夏の夕べを満喫しました。

## 保健行事カレンダー 8/10 - 9/9

## 8月 August

## 17日 月

## もぐもぐ離乳食教室 (要申込み)

受付：午前9時15分～9時30分  
対象：H23.2月生まれの子の保護者

## DPT3種混合予防接種

受付：午後1時30分～2時15分  
対象：3カ月～7歳6カ月未満

## 22日 月

## 健診事後相談 (要申込み)

時間：午前9時30分～11時  
対象：メタボリック・シルバー・おたっしゅ健診受診者

## 心の相談室 (要申込み)

時間：午後1時30分～4時  
対象：一般

## 25日 月

## 2歳児歯みがき教室

受付：午前9時30分～9時45分  
対象：H21.7月生まれ

## 30日 月

## 6カ月児育児相談

受付：午前9時20分～9時40分  
対象：H23.1月生まれ

## 31日 月

## 乳幼児相談 (要申込み)

受付：午前9時～11時  
対象：0歳～就学前

## 9月 September

## 7日 月

## 献血

受付：午前9時30分～正午  
場所：美濃加茂市役所

## 8日 月

## 2歳児歯みがき教室

受付：午前9時30分～9時45分  
対象：H21.8月生まれ

## DPT3種混合予防接種

受付：午後1時30分～2時15分  
対象：3カ月～7歳6カ月未満

## 毎週月

## 母子健康手帳の交付

受付：午前10時～10時15分

※会場は、献血以外はすべて保健センターです  
※健診については、個人に通知します



## 特定健診を受けていますか？

Health Center Message

突然ですが、車は定期的に車検を受けることが義務付けられています。でも、車検を受ければ大丈夫かといえば、オイルの交換など日常的な管理をしなければ、突然故障することもあります。毎日運転しなくても、どこも悪いところはないとしても、乗用車であれば、初回が3年目、以後2年目ごとに車検を受けなければなりません。

ここで、私たち人間の体を考えてみましょう。私たちの体は、24時間、毎日休まずに動いています。

車の定期点検が重要なように、人の体でいえば、特定健診がこれにあたります。また、車は運転の仕方によって早く故障してしまうことがあります。私たちの体も、生活習慣によっていろんな場所が痛んでいきます。それは、脳卒中や心筋梗塞という命に関わる病気を引き起こすことになってしまうかもしれません。

40歳を過ぎるころから、体のあちこちで生活習慣病の芽が出始める時期です。毎年特定健診を受けましょう。

健康課では、健康相談や各種健康教室を行っています。ぜひ活用して生活習慣を見直し、快適な生活を送ってください。



## 健康課からのお知らせ

## | 婦人検診を受けましょう

市では、平成21年度から「女性特有のがん検診推進事業」を実施しています。まだ検診を受けていない人は、ぜひこの機会に受けましょう。

- 対象 子宮頸部がん検診…20、25、30、35、40歳の人  
乳がん検診…40、45、50、55、60歳の人

※対象年齢は平成23年4月1日現在の年齢です

※無料クーポン券に記載の有効期限を過ぎると検診を受けることができないのでご注意ください

※対象者には検診票を送付しています。紛失した人は、再発行しますので身分を証明できるものを持参し保健センターへお越しください  
※医療機関での検診の予約は混み合っていますので、保健センターでの集団検診をお勧めします。集団検診の申し込みは、直接または電話で健康課へ

※集団検診は、8月8日 月・16日 月、9月7日 月、10月5日 月・14日 月、11月8日 月・22日 月、12月5日 月・13日 月に行い、いずれも午前9時から11時20分の間で受け付けます

- 受診料 無 料
- 問い合わせ 健康課成人保健係 ☎内線387

## | 健康相談を実施しています

- と き 毎週月 午前9時30分～11時
- と ころ 保健センター ●対 象 一 般 ●相 談 料 無 料
- 問 い 合 わ せ 健康課成人保健係 ☎内線387

## 心の育ち 自己主張

子どもの自己主張は成長の証し。でも、わがままだと思ってしまうことも…。

最近コップでお茶やミルクが飲めるようになった1歳4カ月のAちゃん。手つきはまだぎこちなくこぼれそうです。でも飲まされることを断固拒否。飲ませようとすると「イヤー」と、コップを奪いとうとうとします。それによって水浸しになることもありま。オムツをはく時も、用意したオムツを「イヤー」と、放り投げてしまうこともありま。



こんな時、「いけません」と、無理やり押さえつけてしまわず、子どもが何をしようとしているのか子どもの心に寄り添い、子どもが主張している

ことを言葉に置き換えていくことが大切です。「自分でやりたかったのね」と、子どもの思いを受け止めると、ニコニコと自分でオムツを持ってきて一生懸命はこうとします。

この時期、食事や着脱など自分でやろうという意欲が旺盛で、園生活の中でも保育士の手助けを嫌がる子どもの姿が見られます。私たちは、自分でやろうとする気持ちを認め、うまくできた時は、「〇〇ちゃん、一人でできたね。先生見てたよ。うれしいね」と、褒めてその喜びを共有するように心掛けています。

子どもに任せると時間が掛かったり汚れてしまったりしますよね。でも、気持ちを認めながら、まず子ども自身にやらせて、次に大人が援助するようにします。

自分ですることの楽しさの積み重ねで、次第に身の回りのことができるようになっていくのです。

(文責 古井第一保育園長 古川 恵美)

## 8月の保育園行事紹介

## ■水遊び



今年も泥んこ遊びから始まり、楽しい水遊びが園庭やプールで繰り広げられています。最初は、水に慣れずに怖がる子どももいますが、友だちと一緒に遊ぶことで、水のおもしろさを発見し、プール遊びの楽しさを実感していきます。夏の終わりごろには「プール大好き！」の声が聞かれることでしょう。

## 皆さんのメッセージを届けました

5月の加茂野児童館まつりの会場で、参加者の皆さんからいただいた被災地に向けてのメッセージを、岩手県上閉伊郡大槌町の大槌保育園に届けました。ご協力ありがとうございました。

## 子育て支援施設カレンダー 8/10 - 9/9

## 加茂野児童館(加茂野保育園内) ☎28-8878

※小学生も利用できます

月～日 午前9時～午後5時  
毎週日 日暮(8月13日はお休み)  
8月26日 月 発育測定

## 子育て支援センター(太田第二保育園内) ☎27-7951

月～日 午前9時～午後3時  
9月1日 月 発育測定

## サンサンルーム(総合福祉会館) ☎27-6555

月～日 午前9時～午後4時30分  
毎週月 あそびの広場(8月2日、9日、16日はお休み)  
毎週日 おはなし広場  
※発育測定は、お休みです

## すくすくルーム(みのかも健康の森)

毎週月・日 午前10時～午後3時

## にこにこルーム(津田左右吉博士記念館)

毎週日・日 午前9時～正午  
毎週日 午前10時～11時 赤ちゃん体操

## ぴよぴよルーム(中部台公民館)

毎週日・日 午前9時～正午  
9月2日 日 たんぼぼ広場

## 山之上サロン(山之上交流センター)

毎週日 午前9時～正午

※詳細については各施設へ  
※申し込み不要で、専門のスタッフがいます。気軽にお越しください

## 文化の森の講座・イベント

### 森の朗読会

みのかも「声のドラマ」の会による朗読です。

- とき 8月20日(土) 午後2時～3時
- 対象 どなたでも ●定員 120人
- 入場料 無料

### アートな1日講座 夏休みのアートな1日

これまでに開催してきた、まねき猫の絵付けや羊の小物づくりなどのアンコール企画です。

- とき 8月28日(日) 午後1時～4時
- ※午後0時30分から受け付け
- 対象 どなたでも
- 定員 20人
- 参加料 300円
- 持ち物 エプロン、タオル



### 四季を食べる講座 手作り豆腐 事前申込み

地元で採れた大豆で作る豆腐。しっかりお豆の味がします。

- とき 9月6日(火) 午前10時～午後1時
- 対象 どなたでも
- 定員 20人
- 参加料 300円
- 申込み 8月24日(金)必着
- 持ち物 エプロン、三角きん



### 児童生徒 科学作品展・社会科作品展

市内各小中学校から選ばれた夏休みの科学作品、社会科作品を展示します。質の高い作品をご覧ください。

- とき 9月9日(土)～11日(日)
- 午前9時～午後5時
- 対象 どなたでも ●観覧料 無料

#### 事前申込みの行事

直接またははがき(必着)に、住所・氏名・電話番号・講座名を記入し、文化の森(〒505-0004 蜂屋町上蜂屋3299-1)へ  
※電話・FAX・メールによる受け付けは行いません  
※申し込み多数の場合は抽選となります



### 夏休みは「ふらっとみゅーじあむ」へ

皆さん、夏休みの予定はもうお決まりでしょうか。文化の森では、夏休み期間中にさまざまな講座や行事を開催しています。その中から、親子で気軽に参加できる講座「ふらっとみゅーじあむ」をご紹介します。

その名のとおり、「ふらっと」きて参加できるモノづくりの講座で、8月24日までの毎週水曜日に開催しています。

「ペーパーライダー」や「カタカタむし」、「石けん de フィギュア」といった内容です。「ペーパーライダー」と「カタカタむし」は、現在開催中の「おどろきはっけん みのかもの自然」展の植物や虫などからヒントをもらって楽しい作品を作ります。



▲昨年のふらっとみゅーじあむの様子

「ふらっとみゅーじあむ」に参加してくれた子には、文化の森手作りの「消しゴムスタンプ」を、配布したカードに押ししていきます。全て集めた子には、何かいいことがあるかもしれませんよ。

皆さんと文化の森でお会いできることを楽しみにしています。

### みのかも文化の森のタカラモノ No. 4

みのかも文化の森は、いろいろな「もの」について収集、調査研究し、それを多くの人の「学び」に役立ててもらうことを目的としています。

現在開催中の「おどろきはっけん みのかもの自然展」もその目的に沿った展覧会です。「子どもたちの自然についての疑問を解決する」ための手掛かりとなる「もの」を展示しています。「もの」は、文化の森が開館する10年以上前から、美濃加茂自然史研究会の協力で集めてきました。標本や記録写真、調査結果を集め保管し続けていき、長い時間を経たとき、この地域の自然環境がどのように変化してきたのかを調べるための貴重な手掛かりとなり、これらの「もの」が存在していた証拠となるのです。

コツコツ集められた「もの」、これがまさしく文化の森の「タカラモノ」です。

## チャレンジ 25

未来が変わる。日本が変わる。  
逃がさないで 捨つなで

日本の自然に放たれた外国産のカブトムシやクワガタは、もともと日本にいた



▲外国産昆虫の一例 オウゴンオニクワガタ

夏になると、カブトムシやクワガタを自分で飼育する子が多いと思います。お店で飼育用のカブトムシやクワガタが売られていることが、珍しいことではなくなりました。今回は、お店で買う虫についてのお話です。

お店で売っているカブトムシやクワガタの中には、もともと日本にはいなかった外国産のものがいます。外国産は強そうでかっこよく見えるため、子どもたちにはとても魅力的です。しかし、飼っている間にそれらが逃げたり、飼えなくなった人によって自然へ捨てられたりすると、どんなことが起こるでしょうか。

飼えなくなった時は外へ逃がす方が、命を大切にすると

いうことではないか、という考え方もあるでしょう。しかし、逃がした一匹は、確実に、後に多くの日本産の命を奪う存在になることも考えてみましょう。

外国産は人の都合で日本に持ち込まれた生き物たちです。最後まで責任をもって飼育することが何より大切だということを、子どもたちに伝えていきましょう。

#### どちらが大切か

ブトムシやクワガタのエサや住みかを奪うため、日本産が減ってしまっています。また、本来の生息地(外国)であれば、普通に繁殖し子孫を残していきませんが、日本では冬を越せないものがほとんどです。一方、日本の在来種と交配するものもあり、日本種本来の遺伝子が失われていくことも問題です。



### リサイクルで資源の活用を

ごみの減量に皆さんのさらなるご協力をお願いします

#### ●各施設のリサイクル共通回収品目

新聞、チラシ、雑誌・雑紙、段ボール、紙容器、牛乳パック、アルミ缶、使用済み食用油、ペットボトル、発泡スチロール・食品トレイ、蛍光灯、使用済み乾電池、割りばし、ペットボトルキャップ

#### ●リサイクル施設の案内



#### リサイクルステーション

美濃加茂市生活学校

- とき 毎月第1回 午前9時～11時
- ところ 旧日本ラインシュロス駐車場(御門町)



#### みのかもきらきらエコハウス NPO法人みのかもグリーンネット

- とき 毎週(火) 午前9時～正午
- ところ 旧日本ラインシュロス駐車場(御門町)
- 自主回収品目 国産ビール瓶、清酒一升瓶(茶色、緑色のみ)、ベルマーク



#### 牧野エコひろば

牧野エコひろば

- とき 毎月第2、第4回 午前9時～11時
- ところ 牧野西会館駐車場(牧野)

※天候などにより資源回収を急に中止する場合は、「すぐメールみのかも」でお知らせします

### エコなひと 4



みのかも アルプホルンクラブ わたなべ としかず 渡邊 壽一さん

みのかもアルプホルンクラブは、間伐材でアルプホルンを手作りし、その演奏をしています。

クラブの活動理念は、①間伐と間伐材の使用と②槍ヶ岳を開山した播磨上人の偉業をたたえ、上人が畏敬した自然の保全を訴えることです。

### 美濃加茂市のごみ



生活系可燃ごみ排出量の前年同月比較

年・月	排出量
平成22年4月～5月	1,520ト
平成23年4月～5月	1,505ト

上記比較15トの減

ごみの量は減少が続いていましたが、5月分については7トン増加しました。

紙類、ペットボトル、トレイは分別して資源とし、生ごみは水切りをしっかりと行って減量にご協力ください。

information wide

市政情報番組「HOTエリアみのかも」を放送しています

安心して安らぐHOT情報、熱く強烈なHOT情報、新しく斬新なHOT情報をお届けし「ここに住む幸せ」を感じてもらうため、ケーブルテレビのみのかもチャンネル(12ch)で、市政情報番組「HOTエリアみのかも」を放送しています。多くの市民の皆さんにご覧いただきたいと思ひます。

●「HOTエリアみのかも」の放送時間

- ・放送日 月～金(土は除く)
- ・放送時間 午前6時30分から9時までの間に、10分番組を15回繰り返し放送
- ※午後2時から3回、午後6時から6回、午後11時から6回繰り返し再放送

●放送(10分)の内容

- ・トピックス  
行われたイベントの状況や、インタビュー形式の告知など
- ・ごみ収集のお知らせ  
放送日の燃えるごみや粗大ごみの収集地区など
- ・いただきますのコーナー  
保育園や小中学校の給食メニューとカロリーなど
- ・お知らせ・イベント情報  
市が行うイベントや行事、募集など



▲市政情報番組「HOT エリアみのかも」

●「HOTエリアみのかも」以外の放送内容

- ・ウィークリーみのかも…前週に放送した「HOTエリアみのかも」のトピックスをまとめて放送
- ・CCNetスペシャル…コンサートや各種発表会など月替わりで1時間に渡って放送
- ・お悔やみ情報…毎日、午後5時55分からと午後7時55分からの2回放送

●問い合わせ 市政情報課市政情報係 ☎内線239

information wide

新しい農業委員の皆さんが決定しました(任期：平成23年7月20日～平成26年7月19日)

農業委員会委員の皆さんが、以下のとおり決定しましたのでお知らせします。(敬称略)

地区名	氏名			
太田	後藤 純二	つちや みつ子		
古井	座馬 史彦	かたがき ただし	酒向 けん	し
山之	酒向 隆二	片桐 忠	美濃輪 かず	お
蜂屋	日江 洋二	平田 すすむ	たけだ かつ	お
加茂野	板津 忠士	高井 かず	たけだ かつ	お
伊深	井上 まさ秋	ふくた のり		か
三和	しば 好美	福田 範		か
下米田	佐谷 秀樹	はせがわ かつ	お	ぐり ひで ゆき
		長谷川 克己		小 栗 秀 行

●問い合わせ 農業委員会 ☎内線331

国体開催まで、  
あと1年2カ月

「ぎふ清流国体」と全国障害者スポーツ大会である「ぎふ清流大会」は、平成24年に岐阜県各地で開催されます。両大会の宣言書は「輝けはばたけ だれもが主役」。岐阜県での開催は、冬季競技を除くと47年ぶり2回目となります。

美濃加茂市では、正式競技の成年女子バレーボール競技が10月5日(土)から8日(火)まで開催され、全国各地の代表選手(16チーム)が郷土の誇りを胸に、会場となるプラザちゅうたいと東中学校体育館で熱い戦いを繰り広げます。また、大会1週間前の9月30日(日)には、デモンストレーションとしてのスポーツ行事(デモスポ行事)であるパワーリフティングも開催されますので、この期間中は全国各地からたくさんの方が当市に訪



れることとなります。現在、国体開催に向けて、地域全体の盛り上がりを図るために大会のぼり旗や公式ポスターの掲示など、市内全域で国体のPRを行っていますので、国体の成功を目指して、市民の皆さんのご協力と温かい応援をお願いします。

美濃加茂市国体実行委員会の活動状況

国体を通じて元気で活力のあるまちづくりを進めるとともに美濃加茂市の魅力を全国にアピールする絶好の機会と捉え、各関係機関団体などが連携し「ぎふ清流国体美濃加茂市実行委員会」が平成21年11月に設立され、現在準備を進めています。また、実行委員会では、バレーボール教室の開催やミニモ体操(ダンス)によるPR活動をはじめ、団体(企業など)からの協賛やボランティアの募集も行っています。

国体リハーサル大会(中部日本6人制バレーボール総合男女選手権)を行いました

7月17日(日)、18日(月)に、国体リハーサル大会が12チームによるトーナメント戦で行われ、ぎふ清流国体の岐阜県代表でもあるJAぎふクラブが出場しました。

1日目は、1、2回戦を行い、JAぎふクラブ、デンソーエアリービーズ、中京大学女子、トヨタ車体クインシーズの4チームが準決勝に進出。2日目は準決勝、決勝戦を行い、決勝戦はセットカウント2-1でデンソーエアリービーズが2年連続6回目の優勝、JAぎふクラブは準優勝という結果でした。



①開会式 ②③ JAぎふクラブの試合 ④競技の運営を手伝う高校生

国体実行委員会の記録

ボランティア登録状況(6月末現在) 約140人

- 団体協賛(7月末受け入れ分)
- JAめぐみののぼり旗 50枚
- 御代校醸造(株) うちわ 240本
- 市体育協会 うちわ 160本
- 美濃加茂ガス(株) 天然水(12L) 6本(サーバーレンタル含む)
- ※リハ大会で使用
- 匿名 バレーボール支柱1セット、ネット1セット、支柱カバー2セット



●次回の国体通信は12月1日号での掲載を予定しています

**募集**  
application for event

**みのかも産業祭ファイナル  
出展(店)者募集**

11月12日田・13日圃に、プラザちゅうたいで開催する「みのかも産業祭ファイナル」の出展(店)者を募集します。

- 出展(店)条件**
  - ・市内で製造、生産、活動を行っている事業者または個人、団体
  - ・出展(店)要綱および誓約書の事項を遵守し、積極的に自社(店)などのアピールができること
- ※要綱や誓約書は、申込書と一緒にお願いします
- 申込み**
  - 9月9日圃までに、申込書に必要事項を記入し、商工観光課または美濃加茂商工会議所へ
  - ※申込書は商工観光課または美濃加茂商工会議所にあります
  - ※会場レイアウトの都合により、出展(店)者多数の場合は抽選となります
- 問い合わせ** みのかも産業祭実行委員会事務局(商工観光課内)  
☎内線264

**みのかも  
次世代ミーティング**

私たちの住む美濃加茂市の未来について、一緒に考えてみませんか。皆さんの意見が市に提言され、さらに魅力あるまちづくりにつながることを目的に、意見交流会を開催します。

- とき** 9月5日圃  
午後7時30分～9時  
※午後7時15分から受け付け
- ところ** 生涯学習センター
- 内容** まちについての考えや意見を、率直に皆さんの中で話し合う交流会。話し合う内容も、皆さん自身で考えます
- 対象** 高校生から、おおむね40歳代までの人
- 参加料** 無料
- 申込み** 8月31日圃までに、メール(goiken2@city.minokamo.lg.jp)、直接または電話で生涯学習課へ
- 問い合わせ** 生涯学習課 ☎25-4141

**市民陸上競技大会**



- とき** 9月11日圃 午前9時～
- ところ** 美濃加茂中学高等学校グラウンド
- 対象** 市内に在住・在勤・在学・市陸上競技協会に所属している人
- 参加料** 大人200円 小中学生100円
- 申込み** 9月4日圃までに、申込用紙に必要事項を記入し、直接プラザちゅうたいまたは各連絡所へ
- ※小中学生の申し込みについては、保護者の承諾が必要です
- ※申込用紙は、プラザちゅうたいまたは各連絡所にあります
- 問い合わせ** スポーツ振興課 ☎26-3241

**緑のカーテンコンテスト**

この夏、省エネ対策で育てた緑のカーテンを、写真や絵にして、コメントを添えてご応募ください。

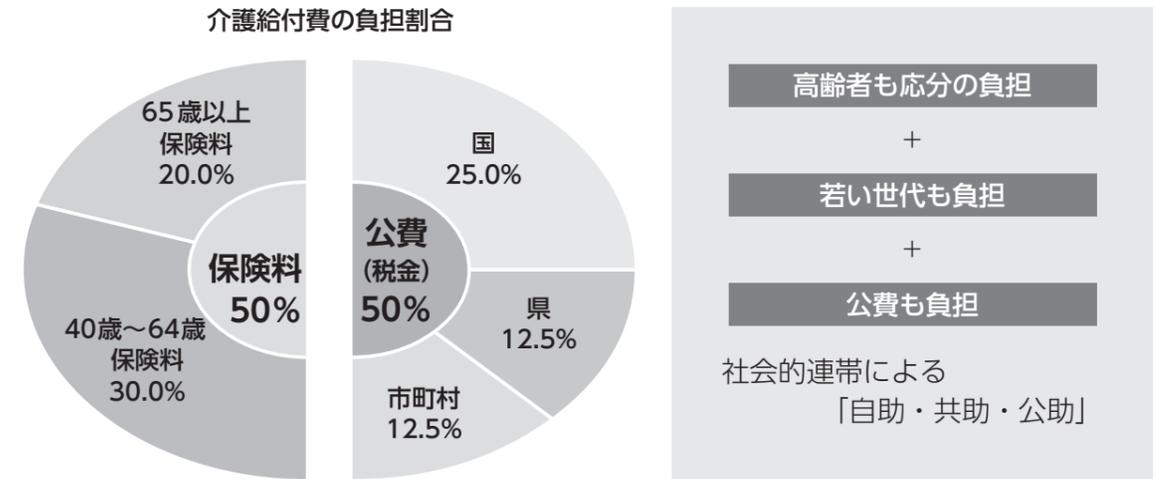
- 募集内容** 市内で育てた緑のカーテンの写真または絵
- ※応募用紙は環境課またはきらきらエコハウスにあります
- 対象** 市内在住・在勤・在学の人で1人1点まで
- 申込み** 9月15日圃までに、直接環境課またはきらきらエコハウスへ
- ※作品は「緑のカーテンプロジェクト」において審査し優秀作品を10点決定します
- ※作品の展示と表彰は、10月30日圃の「環境フェア」で行います
- 問い合わせ** 環境課環境政策係 ☎内線307



information wide

**介護保険は、社会全体で支え合う仕組みです**

介護保険は、40歳以上の皆さんが保険料を納め、介護が必要になったときに介護サービスを利用し、自立した生活を送ることができるように社会全体で支えていく制度です。



- 65歳以上の人(第1号被保険者)は**
  - ・保険料は、所得に応じた段階で決まります。当市では10段階に設定されており、基準となる金額は第5段階の年額48,000円です。第1段階は約33%の15,960円、第10段階は200%の96,000円です。
  - ・納付方法は、年金の額などにより、年金から納める「特別徴収」と納付書または口座振替で納める「普通徴収」の2つの方法があります。介護保険は原則、特別徴収となります。
- 40歳から64歳の人(第2号被保険者)は**
  - ・保険料は、国民健康保険や健康保険組合など、その人が加入している医療保険の算定方法に基づき決められ、医療保険の保険料と併せて納めます。
- 問い合わせ** 保険課介護保険係 ☎内線319

information wide

**口座振替による国民年金保険料前納についてのお知らせ**

口座振替による平成23年度の国民年金保険料の半期前納(10月末振替)の申請手続きを受け付けています。申し込み期限は8月31日圃までです。

- ・平成23年度の定額保険料(15,020円)を毎月6カ月間納付書で納付した場合は90,120円
- ・口座振替による6カ月前納の保険料は89,100円(1,020円の割引)
- ・納付書による6カ月前納の保険料は89,390円(730円の割引)

- 問い合わせ** 美濃加茂年金事務所 ☎25-8181 保険課国民年金係 ☎内線223

## 男女共同参画推進講座の企画・運営委員を募集

定住自立圏共生ビジョンに基づいて美濃加茂市、坂祝町、川辺町が合同で開催する男女共同参画推進講座を企画・運営していただく委員会のメンバー(3市町で合計10人程度)を募集します。

この講座は、男女共同参画を分かりやすく、親しみやすい内容で企画します。住民の皆さんに身近な問題として感じていただけるよう直接、企画・運営に関わり、委員の皆さんご自身に理解を深めていただくとともに、圏域の住民の皆さんへの意識啓発を目的としています。

- **応募人数** 5人程度(美濃加茂市募集分。応募多数の場合は選考させていただきます)
- **対象** 平日の夜間に開催する会議(6回程度を予定)に出席できる人
- **任期** 平成24年3月31日まで
- **応募方法** 9月2日迄までに、直接または郵送(〒505-8606 太田町3431-1)、FAX(25-3917)、メール(goiken2@city.minokamo.lg.jp)で、住所、氏名、連絡先、応募の理由(400字以内にまとめたもの)をA4用紙1枚(様式は自由)に記入し、地域振興課へ
- **問い合わせ** 地域振興課多文化共生係 ☎内線361

## 美術展の作品募集

11月17日(金)から27日(日)まで、文化の森で開催する「美濃加茂市美術展」の作品を募集します。

- **応募資格** 高校生以上または16歳以上
- **応募点数** 1部門1人2点以内 ※入選入賞作品は1点とします
- **募集部門・作品企画**

日本画	日本画・水墨画など	10号～100号まで。 額装(ガラス、アクリル共に不可)してください。
洋画	油彩・水彩・版画・デザインなど	10号～100号まで。版画は5号以上。 額装(ガラス不可、アクリル可)してください。
彫刻 彫塑 工芸	陶芸・木彫・石彫・金工・染織など	立体作品は、床面積が1㎡・高さ180cmまで。 平面作品は、縦横各180cm以内とします。重さは50kgまで。作品が分離、破損しないよう考慮してください。 壁掛作品は、展示可能な状態にしてください。
書	書・篆刻	仕上り寸法は次のとおり。 ①縦物 縦242.4cm(8尺)×横60.6cm(2尺)以内 ②縦横自由 縦78.8cm(2.6尺)×横181.8cm(6尺)以内 ③縦90.9cm(3尺)×横90.9cm(3尺)以内 額装(ガラス不可、アクリル可)してください。
写真	カラー・モノクローム	半切(A3ノビ可)から全紙(組写真は3枚以内とし全紙に納める)。パネルまたは額装(ガラス不可、アクリル可)してください。

(注意) ・自作、未発表作品に限ります。 ・展示用フック・ひもを必ずつけてください。  
・規格外の作品及び危険を伴うものや破損しやすい作品は受け付けいたしません。

- **出品料** 1点の場合 一般1,000円 高校生500円  
2点目(同一部門)については 一般500円 高校生300円
- **応募方法** 文化の森、文化会館、生涯学習センターにある作品公募要項に必要事項を記入し、出品料を添えて11月5日(日)、6日(月)の午前10時から午後4時までに、作品を文化の森搬入口に搬入してください  
※搬入日以外は作品の受け付けを行いません ※美術展作品公募要項をご覧ください
- **問い合わせ** 文化の森 ☎28-1110

## 募集

application for event

### 発明くふう展作品を募集

皆さんの個性あふれる楽しい作品を待っています。

#### ● 部門

- ① 小中学生の部
  - ・発明くふうの部(小中学生のアイデア作品)
  - ・絵画の部(小中学生が描いた「未来の科学の夢や未来の世界」)

#### ② 一般・高校生の部

- ・発明くふうの部
- ※①の優秀作品と②の作品は「岐阜県発明くふう展」に出品

#### ● 申込み

- ① 小中学生の部  
夏休み明けに学校へ
  - ② 一般・高校生の部  
8月31日(木)までに商工観光課へ
- ※発明くふう展は、9月9日(金)から11日(日)まで文化の森で開催します

- **問い合わせ** 商工観光課  
商工観光係 ☎内線262



### 環境美化啓発 標語を募集

美濃加茂市まちを美しくする運動推進会議では、「ごみのないきれいなまち」のより一層の推進を目指し、環境問題に対する意識向上のための標語を募集します。

- **テーマ** ごみと資源の分別、節電、ポイ捨て禁止
- **対象** 市内在住の人

- **申込み** 9月9日(金)までに、直接環境課へ

※標語は1人1点の応募とし、作品は未発表のものに限ります。また、入選作品の著作権は、美濃加茂市に帰属します

※応募用紙などは自由です

※住所、氏名、年齢、電話番号を作品に明記してください

※入賞作品は、環境美化のPR活動などに使用します

※応募用紙の返却はできません

- **審査** 市が審査をし、最優秀賞、優秀賞、佳作を決定します

#### ● 表彰

10月30日(日)の「環境フェア」で行います

#### ● 問い合わせ

環境課市民生活係 ☎内線306

### 介護者のつどい

介護について一人で悩んでいませんか。今回は、笑いヨガと交流会です。ほっと一息、息抜きに出掛けてみませんか。

- **とき** 8月16日(日)  
午前10時～午後2時

● **ところ** 総合福祉会館

#### ● 内容

- ・笑いヨガ  
講師 笑いヨガティーチャー 村井 俊雄さん
- ・交流会(座談会)  
食事をしながら日ごろの介護の情報交換をしましょう

- **対象** 市内在住で現在介護をしている人

#### ● 参加費

1,000円(お茶・昼食代)

- **定員** 20人(先着順)

- **申込み** 8月10日(日)までに電話で長寿支援センターへ

#### ● 問い合わせ

長寿支援センター包括支援係 ☎24-7370

## 相談してください

### 行政相談

8月26日(金) 9:00～11:30  
総合福祉会館  
総務課 ☎内線273

### 消費生活相談

毎週月～金(土は除く) 8:30～17:15  
市役所西館2階  
消費生活相談室 ☎内線462

### 教育相談

毎週月～金(土は除く) 9:00～16:00  
文化の森2階  
教育センター ☎25-3999

### 家庭児童相談・母子寡婦福祉相談

毎週月～金(土は除く) 8:30～17:00  
生涯学習センター  
家庭児童相談室 ☎25-1110

### 悩みごと相談

8月18日(日) 13:00～16:00  
総合福祉会館  
地域振興課 ☎内線361

### 高齢者介護相談

毎週月～金(土は除く) 8:30～17:15  
※電話相談は、年中無休・24時間対応  
市役所分庁舎3階  
長寿支援センター ☎24-7370・24-7371

### 結婚相談

毎週日 9:00～12:00  
総合福祉会館  
社会福祉協議会 ☎28-6111

### 弁護士無料相談

8月10日(日)、24日(日)  
13:00～16:00  
※当日の8:30～12:00に電話にて受け付け  
総合福祉会館  
社会福祉協議会 ☎28-6111

### 法務局出張人権相談

8月17日(日) 13:00～16:00  
総合福祉会館  
社会福祉協議会 ☎28-6111

### 司法書士無料相談

8月28日(日) 13:30～16:30  
※平日13:00～16:00に電話にて受け付け  
生涯学習センター  
受付専用電話 ☎058-248-1715

## 自分の手で、楽しく野菜を作ってみませんか 伊深まちづくり協議会 野菜づくり講座

伊深まちづくり協議会では、今まで野菜づくりに関わりがなかった人、野菜づくりに興味のある人などを対象に、野菜づくりの楽しさを知ってもらうため「野菜づくり講座」を開催しています。

今回は秋冬野菜を育てます。種まき曆を使って、季節の野菜を育ててみませんか。

- と き** 9月～平成24年3月まで
- と ころ** 美濃加茂市伊深町
- 内 容** 季節の野菜を育てよう
- 対 象** どなたでも
- 定 員** 15人(先着順)
- 参加料** 1,000円(材料代実費) ※収穫した野菜は持ち帰れます
- 申込み** 8月19日迄までに、直接または電話で地域振興課へ  
※開催日など詳細は、参加者に後日連絡します  
※前回の野菜づくり講座の様子は、市ホームページからご覧ください
- 問い合わせ** 地域振興課地域政策係 ☎内線248



## 市民お手玉遊び美濃加茂大会

昔懐かしい遊びから、新しい出会いが生まれます。

- と き** 9月3日(日)  
午後0時30分～5時
- と ころ**  
総合福祉会館ふれあいホール



### ●競技種目

○個人戦			○団体戦 (1チーム4人または5人で申し込み)			
部 門	種 目	参加料	部 門	種 目	参加料	
小 学 生 の 部	両手2個ゆり	無 料	小 学 生 の 部	1番手 両手2個ゆり	30秒間	無 料
	片手2個ゆり			2番手 頭に1個乗せ両手2個ゆり	30秒間	
	ジャグリング			3番手 頭に1個乗せ両手2個ゆり	1分間	
	両手3個ゆり			4番手 片手2個ゆり	30秒間	
両手2個ゆり(初心者のみ参加可)	5番手 片手2個ゆり	1分間				
一 般 の 部	片手2個ゆり	100円/ 1種目 (学生は無料)	一 般 の 部	1番手 両手2個ゆり	30秒間	500円/ 1チーム (学生は無料)
	ジャグリング			2番手 片手2個ゆり	1分間	
	両手3個ゆり			3番手 片手2個ゆり	2分間	
	両手4個ゆり(小学生以下も参加可)			4番手 両手3個ゆり	1分間	
	5番手 両手3個ゆり	2分間				

- 申込み** 団体戦は、8月27日(日)までに、文化の森・総合福祉会館・生涯学習センター・文化会館・プラザちゅうたい・図書館・各連絡所にある参加申込書に必要事項を記入し、直接またはFAX(28-1104)で文化の森へ  
※個人戦は、当日、会場で申し込みしてください ※参加料は当日徴収します
- 問い合わせ** 市民お手玉遊び美濃加茂大会実行委員会(高田) ☎26-4348 文化の森 ☎28-1110

## 講座 course information

### 木曾川河畔(亀淵)を 探索しよう

川原や雑木林などの自然と触れ合う学習会を開催します。

- と き** 8月20日(日)  
午前9時～10時30分
- と ころ**  
御門町2丁目字亀淵周辺  
※午前8時50分までに旧日本ラインシュロス駐車場に集合
- 定 員** 20人程度
- 参加料** 30円(保険料)
- 服 装** 長袖・長ズボン・長靴・帽子・手袋  
※スズメバチなどを刺激させないため服装は白っぽいものとし、黒っぽい服装や香水・整髪料などは避けてください  
※タオルや熱中症対策に飲み物などをお持ちください
- 申込み**  
8月18日(日)までに、直接または電話で環境課へ
- 問い合わせ**  
環境課環境政策係 ☎内線307

### 生涯学習センター講座 パソコン入門講座

パソコンの基礎の基礎から始めたい人を対象にした入門講座です。キーボードやマウスの操作をじっくりと学びます。さあ、パソコンに挑戦してみましょう。

- と き**(全4回講座)  
9月9日(金)、13日(火)、16日(金)、22日(火)  
いずれも午後1時～3時  
※あい愛バス(美濃太田駅北口出発)を利用しやすい時間帯で計画しています
- と ころ**  
みのかも文化の森情報学習室

- 内 容**  
Windows7使用。キーボードとマウスの使い方
- 講 師** ITサークル美濃加茂
- 対 象** 市内在住・在勤・在学の人でパソコンに初めて触れる人。これからパソコンを始めたいと考えている人
- 定 員** 20人(先着順)
- 受講料** 3,050円(テキスト代金込み)
- 申込み** 8月10日(日)から、直接または電話で生涯学習課へ
- 問い合わせ**  
生涯学習課 ☎25-4141



### マタニティクラス

健やかなマタニティライフを過ごすために、仲間と一緒に楽しく学ぶ教室です。

- と き・内 容**
- ①8月24日(日)  
午後1時30分～3時30分  
妊娠中の過ごし方、妊婦体操
- ②9月7日(日)  
午前9時30分～午後2時  
妊娠中の食事、マタニティフックキング、子どものけがと事故予防
- ③10月3日(日)  
午前10時～正午  
子育て中のお母さんや赤ちゃんとの交流、子育てサービス
- ④11月29日(日)  
午後1時30分～4時  
お産やおっぱいの話、お母さんと赤ちゃんの歯の話、お口のチェック
- と ころ** 保健センター
- 対 象** 市内在住で妊娠中の人

- ※お父さんの参加も可能です
- 定 員** 20人(先着順)
- 参加料**  
①③④は無料、②は300円
- 申込み**  
直接または電話で健康課へ  
※託児を希望する人は、申し込み時にお知らせください
- 問い合わせ**  
健康課母子保健係 ☎内線388

### 食事から健康づくりを 栄養教室

食生活改善推進員(食生活改善ボランティア)の養成講座として、栄養教室を開催します。

食事から自分と家族、地域の健康づくりを実践しましょう。

- と き**  
9月6日から平成24年3月6日までの毎月第1回(全7回)  
※1月3日(日)はお休みし翌週の10日(日)に行います  
※1回目は午前9時30分から正午までとし、2回目以降は後日受講者に連絡します
- と ころ** 生涯学習センター
- 内 容** 食生活を中心とした健康づくりの講義、調理実習
- 講 師** 管理栄養士、保健師
- 対 象** 市内在住の人
- 定 員** 20人(先着順)
- 参加料** 3,200円(教材費、食材料費など)
- 申込み** 8月26日(日)までに、直接または電話で健康課へ
- 問い合わせ**  
健康課成人保健係 ☎内線386



**講座**  
course information

**もうすぐパパ・ママ教室**

初めてパパ・ママになる人を対象に、実習・体験形式を中心とした教室を開催します。



- **と き** 9月11日 午前9時～正午
- **と ころ** 保健センター
- **内 容** 妊娠・出産、父親の役割について、夫婦で行う妊婦体操・リラクゼーション法、沐浴実習など
- **対 象** 初めて親になる市内在住の夫婦
- **定 員** 12組(先着順)
- **参加料** 無 料
- **申込み** 8月29日 〆から、直接または電話で健康課へ
- **問い合わせ** 健康課母子保健係 ☎内線388

**市民のための健康講座**

加茂医師会の協力で開催する講座です。今回は、大腸がんがテーマです。この講座を聞いて、増え続ける大腸がんを予防しましょう。

- **と き** 8月23日 〆 午後7時～8時
- **と ころ** 生涯学習センター404号室
- **内 容** 大腸がんの話
- **講 師** 尾関 豊さん (木沢記念病院外科統括部長)
- **対 象** どなたでも
- **定 員** 50人
- **参加料** 無 料
- **申込み** 不 要
- **問い合わせ** 健康課成人保健係 ☎内線390

**ぴんぴん元気教室**

足腰に不安はありませんか。老いは足からくるとも言われます。いつまでも「ぴんぴん元気」に過ごすための体力づくり教室に、あなたも参加してみませんか。

- **と き** 9月15日～12月15日の毎週 〆(全14回)

午前10時30分～正午  
※11月3日 〆はお休みし、翌日の4日 〆に行います

- **と ころ** 総合福祉会館ふれあいホール
- **内 容** 65歳以上の人に合わせた家庭でもできる筋力アップ体操など
- **対 象** 市内在住のおおむね65歳以上の人
- **講 師** 塚本 一英さん(理学療法士)
- **定 員** 25人(先着順)  
※申し込みが5人に満たない場合は中止します
- **参加料** 2,000円 (教材費込み、全14回分)
- **申込み** 9月6日 〆までに、直接または電話で社会福祉協議会へ
- **問い合わせ** 社会福祉協議会 ☎28-6111 長寿支援センター長寿福祉係 ☎内線502



**介護予防講座  
はつらつ教室**

いつまでも元気で過ごすために「自分でできる介護予防」について学びませんか。

- **と き** 9月6日から10月4日までの毎週 〆(全5回)  
午前9時30分～正午
- **と ころ** 生涯学習センター
- **内 容** 体力測定、自宅で行う簡単筋力、お口の健康、栄養摂取、認知症予防などについての講義や実習
- **対 象** 市内在住の65歳以上の人
- **定 員** 25名(先着順)
- **受講料** 500円(調理実習の材料費)
- **申込み** 8月23日 〆までに、直接または電話で長寿支援センターへ
- **問い合わせ** 長寿支援センター長寿福祉係 ☎内線502

**高齢者の健康教室**

楽しく体を動かして健康づくりをしましょう。

- **と き・内 容**  
8月12日 〆 すこやかリズム体操  
18日 〆 ヨーガ教室  
22日 〆 お手玉の広場  
24日 〆 音楽の広場  
9月6日 〆 いきいき椅子体操  
9日 〆 すこやかリズム体操  
いずれも 午後1時30分から1時間程度
- **と ころ** 総合福祉会館
- **対 象** 市内在住の60歳以上の人
- **参加料** 無 料
- **申込み** 不 要
- **問い合わせ** 社会福祉協議会 ☎28-6111

**イベント**  
event information

**中山道太田宿盆踊り大会**



夏の太田宿をお楽しみください。

- **と き** 8月27日 〆、28日 〆 午後5時～11時
- **と ころ** 太田宿中山道会館
- **内 容**  
○27日 〆  
・縁日ゲーム広場  
・BE-POP  
・フラダンス  
・盆踊り(午後7時～)  
※踊り免許状の審査会も行います  
○28日 〆  
・縁日ゲーム広場  
・にぎわい感謝祭抽選会  
・三味線  
・太鼓演奏「御神火太鼓」  
・盆踊り(午後7時～)  
※内容は変更する場合があります
- **問い合わせ** 太田宿中山道会館 ☎23-2200 商工観光課商工観光係 ☎内線261

**ドリームコンサート**



- **ギターソロ 丸山 隆** (まるやま たかし)  
クラシック、ボサノバ、フォークなどの名曲の数々を分かりやすく曲紹介をしながらギター1本で演奏します。
- **と き** 8月12日 〆

**アンサンブル・ソロイスト**  
美濃加茂市・可児市で活動する吹奏楽団。今回は少人数での演奏です。

- **と き** 9月9日 〆
- **と ころ** 文化会館ホワイエ
- **入場料** 無 料
- **問い合わせ** 文化会館 ☎25-1108

**きてうたって手遊びして…  
ランチタイムコンサート**



親子でいっぱい楽しみましょう。

- **と き** 9月7日 〆 正午～午後0時30分
- **と ころ** 文化会館ホワイエ
- **出 演** 美濃加茂ハンドベルクワイアマザーズ
- **入場料** 無 料
- **問い合わせ** 文化会館 ☎25-1108

**美濃加茂アートギャラリー**

どなたでも気軽に立ち寄れる展示場です。心に留まる作品に出会えるかも。

- **と ころ** シティプラザ (シティホテル美濃加茂2階)
- **出 展** 美濃加茂市美術連盟会員
- **8月の作品** 漢字・篆刻部門
- **入場料** 無 料
- **問い合わせ** 文化会館 ☎25-1108

**元気いきいき 転倒予防教室**

「わずかな段差につまづく」「長く歩くと疲れる」という経験はありませんか。このような症状は足腰の筋力が弱ってくるとやすいものです。

この教室では、家庭でもできる体操を行うことによって、筋力やバランス力をつけ、転びにくい体づくりを目指します。

- **と き** 9月2日～12月16日までの毎週 〆(全14回)  
午後1時30分～3時
- **と ころ** プラザちゅうたい 小ホール
- **内 容** 65歳以上の人に合わせた、筋力トレーニングや体操など
- **対 象** 市内在住のおおむね65歳以上の人
- **定 員** 25人(先着順) ● **参加料** 1回200円
- **申込み** 8月25日 〆までに、直接または電話で長寿支援センターへ
- **問い合わせ** 長寿支援センター長寿福祉係 ☎内線502



## 絆・感謝・感動 おん祭MINOKAMO2011夏の陣

●とき 8月20日(日) ●ところ 木曾川緑地ライン公園

### ■市民花火大会 (18:00~23:00)

18:00~ 牧野太鼓  
18:30~ 開会宣言  
18:35~ 森山太鼓  
19:30~ 御神火太鼓、大蛇伝説、手筒花火  
20:00~ 打ち上げ花火  
21:00~ 盆踊り



※内容は変更になる場合があります

※午後5時から木曾川緑地ライン公園内へ入場できます

※花火を打ち上げる付近(木曾川緑地ライン公園周辺)では、花火の燃えカスなどが落下し、着衣などが損傷する恐れがありますのでご注意ください

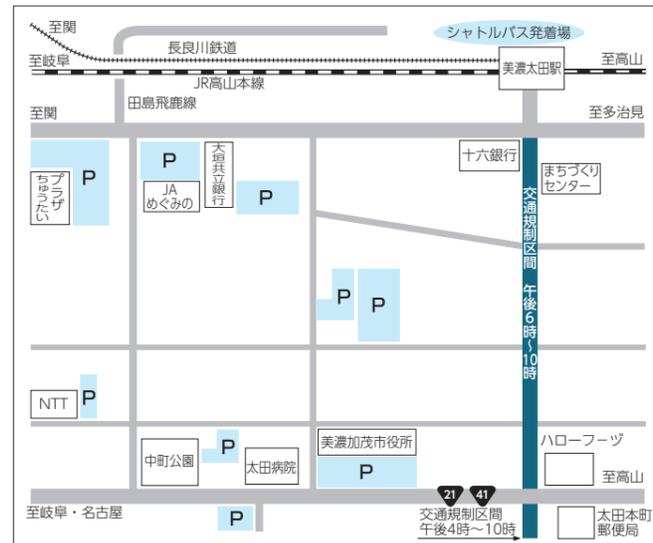
### ●おん祭当日の交通規制

16:00~22:00 美濃太田駅前通り(太田本町1交差点~堤防道路交差点)  
17:00~22:00 中山道(古井町下古井神明堂交差点~太田本町祐泉寺付近)  
国道21号・41号より南の中山道周辺道路・木曾川堤防道路  
18:00~22:00 美濃太田駅前通り(太田駅前交差点~太田本町1交差点)

### ●おん祭当日のシャトルバス

・区 間 ①加茂野小学校(加茂野町) ↔ 美濃太田駅北口  
②日本昭和村(山之上町) ↔ 美濃太田駅北口  
・時 間 午後3時30分~午前0時  
1時間間隔で運転

### ●おん祭当日の駐車場



※当日の会場周辺道路は大変混み合います。必ず、係員の指示に従い指定された駐車場に駐車してください

●問い合わせ おん祭美濃加茂実行委員会(商工観光課商工観光係 ☎内線261)

## 春風亭小朝独演会

代表的な和芸である落語において、若くして真打に昇進し、早くから落語界の中心人物の一人として牽引し続けている「春風亭小朝」による落語の真髄をたっぷりとお楽しみください。



●とき 10月30日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)  
●ところ 文化会館 ●入場料 一般 2,000円  
※全席指定 ※未就学のお子さんの入場はご遠慮ください  
※チケットは、8月27日(日)から文化会館・文化の森・生涯学習センター・各連絡所(太田連絡所を除く)・アピタ美濃加茂店などで販売します  
※チケットぴあ(Pコード 413-522)でも販売

●問い合わせ 文化会館 ☎25-1108

## 美濃加茂少年少女合唱団サマーコンサート

元気いっぱいの楽しい歌と、外国の曲・日本の曲の美しい響きをお楽しみください。お子さんから大人の人まで楽しめるコンサート。ぜひ、お越しください。

●とき 8月28日(日) 午後4時開演(午後3時30分開場)  
●ところ 文化会館ホール  
●内容  
第1ステージ「島唄」「島人ぬ宝」ほか  
第2ステージ「あっちこっちマーチ」「ありがとうの花」ほか  
第3ステージ「ホームソングメドレー」「SALVE REGINA」ほか  
第4ステージ「世界を守るヒーロー・ヒロイン特集」  
●入場料 500円 ●問い合わせ 文化会館 ☎25-1108



## ダボ市派遣生帰国報告会 コアラミーティング

姉妹都市ダボ市(オーストラリア)への青少年派遣事業に参加した中・高生による帰国報告会「コアラミーティング」を開催します。

現地でのホームステイ、学校体験などについて、派遣生から成果を報告します。ダボ市や国際交流に興味のある人など、どなたでも歓迎。お茶を飲みながら派遣生と語る座談会も予定しています。



●とき 8月27日(日) 午後1時~  
●ところ 上古井交流センター ●参加料 無料  
●申込み 電話またはFAX(共に24-7771)で、NPO法人美濃加茂国際交流協会へ  
●問い合わせ 地域振興課多文化共生係 ☎内線362 NPO法人美濃加茂国際交流協会 ☎24-7771

## わくわく体験館「ガラス工芸講座」

### ■ステンドグラス初級講座Ⅲ

ステンドグラスの技法で、万華鏡を作ります。

#### ●とき

- ☾コース午後(午後1時～4時) 9月1日～29日の毎週☾(22日を除く)
- ☽コース午前(午前9時～正午) 9月2日～30日の毎週☽(23日を除く)
- ☼コース午前(午前9時～正午) 9月3日～10月1日の毎週☼(24日を除く)

●受講料 11,000円(4回分、材料費込) ●定員 各コース10人(抽選)

●申込み 8月20日☼までに、直接または電話でわくわく体験館へ

### ■基礎から学ぶトンボ玉講座

花模様のトンボ玉作りの技術を習得していただけます。

●とき ☾コース 9月7日～10月12日の毎週☾

☽コース 9月11日～10月16日の毎週☽ いずれも午前9時～正午

●受講料 15,000円(6回分、材料費込)

●定員 ☾コース 8人 ☽コース 4人(どちらも抽選)

●申込み 8月27日☼までに、直接または電話でわくわく体験館へ

どちらも、 ●ところ わくわく体験館(可児市) ●問い合わせ わくわく体験館 ☎65-1515



## リトルワールド夏の特別優待

美濃加茂市では、犬山市、各務原市、可児市、坂祝町と連携した観光プロモーションを実施しています。今回はリトルワールドからの割引企画です。

●期間 8月1日☾～8月31日☾

●ところ 野外民族博物館リトルワールド(犬山市)

- 料金 ・大人、大学生 1,000円(通常1,600円)
- ・シルバー(65歳以上) 1,000円(通常1,200円)
- ・高校生、留学生 800円(通常1,000円)
- ・小中学生 500円(通常600円)
- ・幼児(3歳以上) 200円(通常300円)

※割引券を窓口にて提出してください ※1枚につき5人まで有効

※他の割引との併用は不可

●問い合わせ 野外民族博物館リトルワールド ☎0568-62-5611  
商工観光課商工観光係 ☎内線261



## その他 other information

### 障がい者就職合同面接会

ハローワークと中濃地域障がい者自立支援推進会議による障がい者を対象とした就職面接会を開催します。

●とき 9月29日☾  
午後0時45分～4時30分

●ところ わかくさ・プラザ多目的ホール(関市)

●対象 ハローワークに障がい者として仕事探しの申し込みをしている人(予定の人を含む)。来春学校卒業予定の人で就職を希望される障害者手帳をお持ち(取得予定)の人

●内容 中濃地域にある企業28社(予定)による就職合同面接会

●参加料 無料

※面接会に参加を希望する人は、事前に予約が必要です

#### ●問い合わせ

ハローワーク美濃加茂

☎25-2178

福祉課障がい福祉係

☎内線326

### 「多重債務110番」 無料法律相談会

弁護士、司法書士、県消費生活相談員による相談を開催します。

●とき 8月20日☼  
午後1時～4時

●ところ 岐阜県県民生活相談センター(岐阜市)

●内容 面接相談、電話相談  
※面接相談は30分(先着順)

※電話相談は、当日時間内に岐阜県県民生活相談センター(058-277-1003)へ

●相談料 無料

●申込み 8月19日☽(☼・☾を除く)までの午前8時30分から午後5時15分に電話で、岐阜県環境生活政策課へ

#### ●問い合わせ

岐阜県環境生活政策課

☎058-272-8204

消費生活相談室 ☎内線462

## 納期

tax・premium information

●市・県民税 2期分  
税務課収納係 ☎内線211

●国民健康保険料 5期分  
保険課収納係 ☎内線228

●介護保険料 5期分  
保険課介護保険係 ☎内線319

納期限は、8月31日☾です

※納付には、便利な口座振替をご利用ください。また、納期限内であれば、市税はコンビニエンスストアでも納付できます

## 市内の上水道管を新しくしていきます

現在、市内には約550kmの上水道管があり、このうち布設後30年以上経過した重要な幹線もあります。これらの上水道管は、老朽化や管の継ぎ目の構造などから漏水事故の確率も高く耐震性も劣っているため、大切な水の漏水を防ぐとともに、発生が予想されている東海、東南海地震などへの備えが必要です。

そこで、これら幹線水道管の布設替えを順次計画的に行うこととし、今年度は、山之上町と蜂屋町地内にある幹線水道管の設計と一部工事を行います。設計にあたっては市発行の身分証明書を携帯した設計会社の職員が現地調査をさせていただくことや、工事においては交通規制や一時的な断水、騒音、震動、ほこりの発生など、大変ご迷惑をお掛けしますがご理解とご協力をお願いします。

●問い合わせ 上下水道課建設係 ☎内線293



# ていねいな暮らしたころ

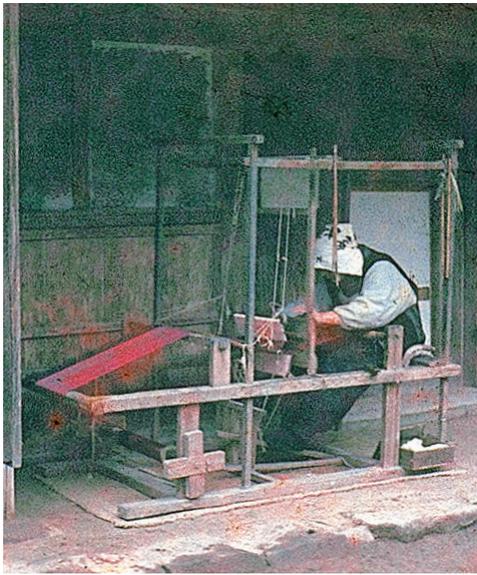
## 佐野二彦の撮った伊深の里山



「蚕飼いの網」 昭和40年8月1日撮影

### 「生糸と真綿」

養蚕は、全国的にみると大正期から戦前までがピークでしたが、美濃加茂では昭和50年代ごろまで広く行われていました。伊深は、ほかの美濃加茂市域に比べ、規模は大きくありませんでしたが、農作業が少ない夏の閑散期を中心に養蚕を行いました。繭は古井にあった郡是製糸に売り、現金に換えました。



「はたおり」 昭和38年3月16日撮影

出荷できない繭は、生糸にして家用に使いました。鍋に湯をはり、繭を浮かせて坐繰機で糸を引くことは、女性の仕事のひとつでした。できた生糸で子どもたちの一張羅の着物を「ハタゴ」で織りました。古井あたりでは「大枠」などの大型の道具を使って生糸を作り、商人に売る農家もありました。

また、サナギが二つ入った玉繭も出荷できませんでしたが、真綿を作り、布団やはんてんに綿を入れました。

### 食改さんのおすすめ レシピ File.028

#### 夏の代表野菜を使って なすの和風マリネ

暑い日が続き、夏バテしていませんか？旬の野菜には、その時期にあった体の調子を整える栄養素が多く含まれています。夏野菜をしっかり食べて、暑い夏を乗り切りましょう。

#### 材料(4人分)

- なす..... 4個
- いんげん..... 8本
- 油..... 大さじ1
- A [ めんつゆ..... 大さじ4
- 酢..... 小さじ1
- にんじん(型抜きしてゆでたもの)  
..... 4枚

- ①いんげんはヘタを落とし、三等分に切る。なすはヘタを落とし、縦半分に切り、食べやすい大きさに切る。
- ②フライパンに油を熱し、①を焼く。
- ③焼き色がついたら、裏返し、ふたをして蒸し焼きにする。
- ④Aを合わせて③を漬け、あら熱をとる。
- ⑤④を彩りよく盛り付け、型抜きしたにんじんを添える。



■1人分の栄養価 エネルギー/56kcal 塩分/0.5g

食生活改善連絡協議会

この広報紙は再生紙を使用しています。

